第一部分 語彙. 文法

問題1	_ の言葉の読み	⊁方として最	きよいもの	を1・	2 • 3	• 4 •	から一つ
選びな	さい。						

- 1 倒さないように気をつけてください。
 - 1 くずさない 2 たおさない 3 くずさない 4 たおさない
- 2 今回の件での損害は数千万円にのぼった。
 - 1 ひかい 2 そんかい 3 そんがい 4 ひがい
- 3 思ったより険しい山道だった。
 - 1 くるしい 2 さびしい 3 はげしい 4 けわしい
- 4 この辺りは比較的人通りが少ない。
 - 1 ひこうてき 2 ひこてき 3 ひかくてき 4 ひかてき

西瓜日語

- 5 飛行機は下隆を始めた。
 - 1 かこう 2 かくう

問題2 ____の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを1・2・3・4・から一つ 選びなさい。

6 鈴木	にさん <u>あざやか</u> な色のシャツを着ていた。
------	------------------------------

- 1 鮮やか 2 美やか 3 清やか 4 純やか

7 今年夏休みはきせいの予定はありません。

- 1 帰勢 2 帰斉 3 帰省 4 帰成

8 もう少し<u>ちぢめて</u>ください。

- 1 薄めて 2 納めて 3 貯めて 4 縮めて

9 これからさまざまなことを<u>じっせん</u>していきたい。

- 1 実施 2 実践 3 実桟 4 実旋

10 西村氏の作品の中ではこの小説は、かなりいしょくだ。

- 1 異色



問題3()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4・から一つ選びなさい。

[11] 宿題を () 提出するよう、先生に言われた。

1 復 2 改 3 再 4 補

12 あの人は都会()だ。

1 育ち 2 過ごし 3 始まり 4 生き

[13] () 仕事終わったので、休憩しょう。

1 学 2 短 3 小 4 一



14		彼の演技はとても ^{き。9} 28 考慮)が大きく 信頼		
15	1	話し合いでは、相 ^{発をすっ} 尊重	17.55) l 3	アいも /	がナ 4	て切だ。 発揮
16		この商品は、健康 ゴール					
17		を を 定着			、とは違う (独特		の雰囲気がある。
18		前回の大会では、一戦って			巻を()		でで
19		高橋さんの家を訪 動作	こが、みんな出か 実感	3	こいるようで、人	の 4	() がなかった。 状態
20		波は自分で決めた 不規則な	-ルも守らない、 あやふやな	3)人だ。 大まかな	4	いいかげんな

問題4 () に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4・から一つ選びなさい。

問題5 _____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4・から一つ選びなさい。

[21] ボランティアで町の名所をガイドしている。

1 案内して 2 覧伝して 3 調査して 4 記録して

22 山口さんも<u>真剣に</u>作っていた。

1 上手に 2 自由に 3 積極的に 4 まじめに

[23] 彼女のような歌手はまれだと思う。

1 あまりいない 2 人気が出ない 3 人気が出る 4 たくさんいる

[24] この道は終日通行止めです。

1 週末 2 夜間 3 一日中 4 今日まで

[25] デオさんは髪をいじっていた。

1 切って 2 触って 3 洗って 4 乾かして



問題6 次の言葉の使い方として最も近いものを、1・2・3・4・から一つ選びなさい。

26 初期

- 1 曲の初期の部分を聞いただけで、題名が何かわかりました。
- 2 この建物は有名な建築物で、明治時代の初期に建てられました。
- 3 池田選手は、試合の初期では負けていたが、最後には勝つことができた。
- 4 今日は朝から雲に覆われ、初期は雨だったが、途中から雪に変わった。

[27] 打ち明ける

- 1 仕事でわからないことがあれば、彼が何でも打ち明けてくれますよ。
- 2 谷口さんが戻ってきたら、伝言を打ち明けておいてもらえますか。
- 3 大事な情報はすぐに上司に打ち明けましょう。
- 4 ずっと秘密にしていたことを友達に打ち明けた。

[28] 欠陥

- 1 あの人の欠陥は、自分に都合の悪いことがあるとうそをつくことだ。
- 2 眼鏡のレンズを硬い布でふいたら、欠陥がついてしまった。
- 3 先月発売された車のブレーキに欠陥が見つかり、販売が中止された。
- 4 このサービスを利用することの欠陥は費用が非常にかかることだ。

29 引退

- 1 山本さんは去年入学したばかりの大学を引退し、別の大学を受験するらしい。
- 2 これまで多くの名作を残した映画監督が、今回限りで<u>引退</u>することを発表した。
- 3 この書店はもうすぐ商店街から引退し、駅前のビルの中で店を始めるらしい
- 4 中村選手は前大会でのけがが回復せず、次の試合への出場を<u>引退</u>した。

30 ぎっしり

- 1 大きな箱に本がぎっしり詰まっている。
- 2 ジュースがコップに<u>ぎっしり</u>入っている。
- 3 少し太ったせいで、ズボンが<u>ぎっしり</u>している。
- 4 朝の電車はいつも人でぎっしりしている。

		次の文の(びなさい。) (5	こ入れるのに最も	よし	∖ものを、1・	2 • 3	3・4・から一つ
31		明日、海外に留学	中友	人が一年()	帰国する。会へ	って記	話を聞くのが楽しみだ。
	1	おきに	2	たびに	3	ぶりに	4	うちに
32		12年間付き合って	いる	彼女に、今年(()結婚を申し	し込も	うと思っている。
	1	こそ	2	さえ	3	すら	4	のみ
33		腰の曲がった老人	に似	ている() エ	ビは「海老」	とも書	がれると聞いた。
	1	ものを	2	とともに	3	うえで	4	ところから
34		上司「セミナー会 部下「ええ、いす					斗を受	付に運ぶだけです。」
	1	特に	2	あとは	3	少しも	4	あまりに
35		このテニスコート 1,000円支払わない 場合でも	ナれに	_	5	瓜日		つかわない ()、 ・ 場合では
36		毎日日記を書くつ)、けっこう美		
	1	簡単らしいし			2	簡単なようでは	あれば	
	3	簡単らしくて			4	簡単なようでい	いて	
37		梅雨に入ってもほ				a.		
		枯れていないこ 枯れていないか				枯れてしまわれ		
20								
00		今日は、本当は映 見に行ってばか				降のくさたの 見に行ったばか		
		見に行くつもり				見に行ったの		

39	今回の戦略が有効であったかどうか	は、	まだ結果が出ていない現時点では()。
	1 判断すべきだ	2	判断しかねる
	3 判断したにすぎない	4	判断ざるを得ない
40	この馬の絵は本物そっくりに描かれ	てい	て、今にも()。
	1 走っていたい	2	走っているようだ
	3 走り出しそうだ	4	走り出したがる
41	わたしたちが旅館に着くと、従業員 してくれた。	たちた	が笑顔で「ようこそ()。」とあいさつ
	1 お越しくださいました	2	お伺いました
	3 お呼びいただきました	4	お迎えました
42	世中さんが ()。」 1 いいなんて		るんだって?」 募集しているから応募してみない?もちろん、 よかったっけ よければだけど
	3 いいからだよね	4	よければだけど

問題8 次の文の<u>★</u>に入れるの最もよいものを、1・2・3・4・から一つ 選びなさい。

(問題例)例	
あそこで	<u>★</u> は猫苗さんです。
1 テレビ 2 見っ	ている 3 を 4 人
(解答のしがた)	
1. 正しい文はこうです。	
	★ は山田さんです。 2 見ている 4 人
2. ★ に入る番号を解答用紙にマ (解答用紙) (保	
43 昨日、初めてパンを作ってみた うまく膨らまなかった。	。料理雑誌の ★
1 OK	2 レシビに書いてある
3 とおりに	4 作った
[44] 「10倍がゆ」とは、	★ おかゆのことです。
1 作った 2 水で	3 10倍の 4 米1に対して
[45] 私が就職した商社は大手の 仕事を任せてもらえるので、や	★ 新人でも大きなりがいがある。
1 決して	2 商社に比べると
3 やる気があれば	4 规模は大きくないが

46	彼女は1970年代に活躍してジャズピアニストで、この人★_						
	_	大きな存在だ。					
	1	語れない	2	日本のジャズは			
	3	抜きには	4	というほど			
47	,	曽り物をするときは、自分の勝手な		、相手の趣			
	Ŀ	未や都合をよく考えて決めましょう。					
	1	思い込みだけで	2	喜ばれるどころか			
	3	がかく 迷惑をかけることもあるので	4	品物を選ぶと			



第二部分 読解

問題10 次の(1)から(5)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、 1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

以下は、ペットとして犬を飼う人に向けて書かれた文章である。

大は、本能のままに働くことに喜びを感じます。獲物を探す、追いかける、取ってくる――などはその象徴的な行動です。しかし現代の人間社会では、このような行動はほとんど必要なくなってしまいました。その結果、「犬がしたいこと」と「飼い主がさせたいこと」との間に、ギャップが生じるようになってきました。

(注1) 本能:ここでは、生まれつき持っている性質

(注2) 獲物:ここでは、食べるための動物

西瓜日語

52 ギャップが生じるのはなぜか。

- 1 犬の生まれつき持っている性質が、人間社会に合わせて変化したから。
- 2 犬がしたい行動は、現代の人間社会では必要ないことが多いから。
- 3 犬が喜びを感じる行動が、飼い主にはわからなくなったから。
- 4 飼い主がさせたい行動は、犬にはできないことが多いから。

(2)

壁はともすれば行動の限界を決めてしまうネガティヴなイメージをもたれていますが、 (注2) 実は人間が他の個体と関係を調整するための大変重要なエレメントだったのではないか、 とぼくは考えています。壁があったから、人間は仲良く暮らしてこられたのだ、と。壁に よって隔てられれば、心理的な距離ができますから、密度高く住むこともできて、移動す る距離は少なくてすむ。会おうと思えば会えますし、会いたくなければ壁のうちにこもっ ていればいい。

- (注1) ともすれば一もたれる:ここでは、一もたれることもある
- (注2) ネガティブな:ここでは、マイナスの
- (注3) エレメント:要素
- (注4) 一にこもっている: 一から出ないでいる
- 筆者は、壁にはどのような役割があると考えているか。 53
 - 1 生きていくために必要な場所を確保する。
 - 2 周りの人との心理的なつながりを切る。
 - 3 周りの人との適度な距離を保つ。
 - 4 人間の行動範囲を制限する。

以下は、ある会社で回覧された文書である。

10月15日

各課 担当者各位

総務課

年始の挨拶状について

取引先にお送りする年始の挨拶状につきまして、総務課から一括発送する相手先のリストを作成しました。添荷の資料を各課でご確認のうえ、修正が必要な箇所があれば来週木曜(22日)までに総務課にご連絡ください。

また、そのほかに各課から直接送付したい相手先がある場合は、各課で発送をお願いします。必要分の挨拶状を配りますので、10月30日までにその数をおお知らせください。12月初旬に各課に配る予定です。

以上

[54] 各課の担当者がしなければならないこととして合っているのはどれか。

- 1 総務課から送付してほしい相手先のリストを作成し、22日までに総務課に出す。
- 2 総務課から送付する相手先のリストを確認し、修正があれば22日までに総務課に知らせる。
- 3 各課から直接送付する相手先のリストを作成し、30日までに総務課に出す。
- 4 各課から直接送付する相手先のリストを確認し、修正があれば30日までに総務課知らせる。

(4)

研究者人口が増えれば、それだけ科学の進歩に速くなる。もちろん、重要な科学的成果があげられるかどうかは、研究の作業量に比例するものではない。運にも左右される偶然性の高いものだ。だが、様々な考えを持った多様な研究者が多数研究に従事することで、誰かが大発見をする確率が高くなる。

多くの研究者は、多様な考えに基づいて研究することはこのうえなく重要だ。多数の研究者がひとつの考え方に沿って研究するというのでは、未来はないだろう。

(注1) 〜に従事する:ここでは、〜を行う

(注2) このうえなく:最も

<u>55</u> 筆者の考えに合うのはどれか。

- 1 研究者が増加し考え方も多様化すれば、科学はより進歩する。
- 2 科学が進歩すればするほど研究者人口が増え、研究は多様化する。
- 3 一人一人の研究者が研究の作業量を増やせば、科学はより進歩する。
- 4 多数の研究者が、ひとつの考え方に沿って研究することが大発見につながる。

(5)

もしつらい恋愛で苦しんだ人が、ある恋愛ものを読んで懸められたとすると、そのときのことというのは、あとあとまで、ずうっと覚えているものです。人生でそういう経験をもっている人はやっぱり幸いだと、私は思います。何も恋愛に限らないけれど、そのような深い体験をもっていると、こんどは「源氏物語」のような古典作品を読んでも、深く味わうことができる。そうやって人間の精神は大人になっていくんです。

[56] 筆者によると、人間の精神が大人になるには、何が必要か。

- 1 つらい出来事を読書で慰められた経験
- 2 つらい恋愛をいつまでも忘れられない経験
- 3 苦しんでいる人を慰めた経験
- 4 古典作品をたくさん読んだ経験



問題11 次の(1)から(3)文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、 1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

嫌いな子どもが多いピーマンは、 β -カロテンを含んでいる。しかし、プロッコリーやほうれん草でも摂れる栄養素であることから、「嫌いなピーマンを無理に食べさせる必要はない」と考える人もいる。確かにプロッコリーやほうれん草を食べられるなら、ピーマンにこだわる必要は栄養学的にはほとんどないであろう。

それでも、幼児期はいろいろな生活環境に心や体を適応させる意味で重要な時期であることから、多様な食材を食べる経験を積む必要があると考える。そこで、切り方や味つけを工夫し、「ひと口でもいいから食べてみよう」と励まし、ほんの少しでも食べたら「すごいね!」と褒め、子ども自身がさまざまな食材を受容できる環境をつくることが大切である。

嫌いな食材を食べられたという達成感は、褒められることでさらに強められ、自信が生まれる。その自信がやる気につながり、物事に前向きに取り組めるようになるであろう。例えば人間関係について考えてみると、世の中には自分と気の合わない人もいるが、「嫌いだからつきあわない」と切り捨てるわけにはいかず、ある程度つきあっていかなければならない場面も多い。相手を好きになれなくても「こんな考え方があってもいい」とその人の個性を受け入れることで、管滑な人間関係を築くことができる。

- (注1) β-カロテン: 栄養素の一つ
- (注2) 適応させる:ここでは、合わせる
- (注3) 励ます: やる気にさせる
- (注4) 受容できる:受け入れることのできる
- (注5) 前向きに:ここでは、自分から進んで
- (注6) 円滑な:ここでは、良い

- [57] 「嫌いなピーマンを無理に食べさせる必要はない」と考える理由として合っているのはどれか。
 - 1 幼児期の子どもの食事は栄養にこだわる必要はないから
 - 2 無理に食べさせると将来食事に関心を持てなくなるから
 - 3 人にはそれぞれ好き嫌いがあるのは当たり前だから
 - 4 他の野菜でも同じ栄養を摂ることができるから
- [58] 筆者は、幼児期の子どもにどのようなことをするのがいいと言っているか。
 - 1 いろいろなものを食べる経験をさせる。
 - 2 栄養のあるものをたくさん食べさせる。
 - 3 子ども自身の好き嫌いに任せる。
 - 4 食事のときに話しかける。
- [59] 筆者は、嫌いなものを食べて褒められた経験がどのようなことにつながると考えているか。
 - 1 物事に積極的になり、周囲にいる人たちに認められるようになる。
 - 2 苦手意識がなくなり、気が合わないと感じる人もなくなる。
 - 3 自信が生まれ、物事に積極的に取り組めるようになる。
 - 4 自信を持てるようになり、どんなことでも好きになる。

(2)

ストレスという言葉は広く知られるようになった。しかし、ストレスにもよい面があると言うと、いまでも驚かれることがある。ストレスはよくないイメージがつきものだからだ。

(中略)

よいストレスというとイメージしづらいかもしれないが、逆に何もストレスを感じないで のんびりしている状態を想像してほしい。そのような状態では仕事や勉強が先に進まなく なる。

私もそうだが、時間が十分にあると考えると、のんびりしすぎて仕事に手がつかなくなる。意味もなくテレビを見ているうちにいつの間にか時間が過ぎてしまい、後悔することになる。ストレスがないと、集中力や緊張感がなくなるし、何かをしようという気力さえなくなってくる。

私たちは、ほどほどにストレスを感じるからこそ、いろいろなことができる。心配になるから準備をするし、繁張するから集中することができる。これは、こころだけではない。体にとっても、運動や規則的な生活など、ほどほどのストレスは大切だ。

ストレスは人生のスパイスだといわれるのは、そのためである。

- (注1) 一がつきものだ: 一が必ずついてくるものだ
- (注2) ほどほどに:適度に

[60] そのような状態とあるが、どのような状態か。

- 1 ストレスを感じすぎている状態
- 2 よいストレスしか感じていない状態
- 3 どんなストレスも感じていない状態
- 4 いろいろなストレスを感じている状態

[61] ストレスのよい面とは何か。

- 1 のんびりすることのよさがわかる。
- 2 するべきことをする気になる。
- 3 緊張感を楽しめるようになる。
- 4 いろいろなことが気にならなくなる。

- [62] ストレスについて、筆者はどのように述べているか。
 - 1 よいストレスはこころと体にとって大切だ。
 - 2 よいストレスは緊張をなくすのに役立つ。
 - 3 ストレスはできるだけ避けたほうがいい。
 - 4 ストレスは仕事や勉強には必ずあるものだ。



以下は、写真家について書かれた文章である。

人の顔には個性が表れている。よく「写真家はその人の内面に置らなくてはいけない」というようなことを言うが、心配しなくても写真には自然にそれが写っている。それこそが写真というものの特性だ。撮る者や撮られる者が気づいていてもいなくても、写真はそこにあるものをかなり正直に描き出す。自然に、当たり前のようにいま撮った写真にはその人の「人となり」が、顔や髪形、肩や手のしぐさに表れて写っている。

ポイントは、写真家が "そのこと "を強く意識しているかどうかという点にある。"そのこと"とはいま言ったふたつのこと。「人を撮ればその人の内面が写る」ということと「写真は写真家の気づかないことまで写している」ということ。(中略)写真は2度撮られるという。シャッターを切るときと選ぶときの2度だ。撮影の現場で気づいていなかったことも、それがその被写体の重要な構成要素であり、そこに写真家がセレクトの段階で気づき、そのことが一番よく表現された一枚を選ぶなら、それはその写真家の立派な作品、成功作だ。そしていい写真家ならその発見を生かして、じゃあ現場でもっとこういう。ことをやっておけばよかったというフィードバックを得て次の撮影に向かう。そしてまた撮れた写真でまた新しいことに気づき、それを生かしていく。つまり写真家は前もってすべてを知っている人ではないが、なにも知らないで済ます人でもない、ということだ。

- (注1) 特性:特徵
- (注2) その人の「人となり」: その人らしさ
- (注3) シャッターを切る:シャッターを押す
- (注4)被写体:ここでは、写真に撮られる人
- (注5) セレクトの段階:選ぶ段階
- (注6) フィードバック:ここでは、反省点
- (注7) 前もって:事前に

- [63] ①そこにあるものとは何か。
 - 1 撮る人の個性
 - 2 撮る人の正直な気持ち
 - 3 撮られる人の個性
 - 4 撮られる人の外見
- [64] ②写真は2度撮られるとあるが、なぜそう考えられるのか。
 - 1 2度写真を撮れば、重要な一枚を選びやすくなるから
 - 2 写真を撮る前に撮るものを選ぶことも重要だから
 - 3 写真を選ぶことも写真を撮ることと同じくらい重要だから
 - 4 写真家の気づいたことも気づいていないことも写っているから
- [65] 筆者によると、いい写真家とはどのような人か。
 - 1 どう撮れば成功作になるか、事前に知ろうとする人
 - 2 撮るたびに、撮られる人の新しい一面を発見できる人
 - 3 うまく撮れなくても、あきらめないで写真を撮り続ける人
 - 4 自分が撮った写真から得た発見を、次の撮影に役立てていける人

問題12 次のAとBの文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、 1・2・3・4から一つ選びなさい。

Α

睡眠不足で悩む人が多い。そのような人は、十分な睡眠時間が取れていないからだと思うかもしれないが、実はぐっすり眠れていないことが原因のほうが多い。睡眠時間の長さだけでなく、眠りの質を大切にしなければよく眠れたとは感じられないのだ。

質のよい睡眠をとるためには、睡眠の妨げになる緊張や興奮を取り除いて心や体を落ち着かせることが大事だ。例えば、私は温かい牛乳を飲んだりクラシック音楽を聞いたりしている。寝る前には心配事や悩みについて考えたり、テレビやケータイの画面などを見すぎたりしないほうがいい。寝る前の時間の過ごし方について、少し意識を変えてみることで睡眠の悩みの改善につながるはずだ。

В

朝起きたとき、よく眠れなかった、疲れが取れていない、などと感じたことがありませんか。睡眠不足を感じるのは、眠りが浅いことが原因です。日によって寝る時間や起きる時間ができるだけ異ならないように、生活のリズムを整えることが大事だという意見もあります。しかし、最も大きな問題は、質のよい睡眠が取れていないということなのです。

睡眠不足にならないようにするには、睡眠に適した環境を作ることが大切です。部屋の照明や温度を調整することはもちろん、体に負担のかからない、自分に合った枕や布団も睡眠をサポートしてくれます。よい睡眠は少しの工夫で得られるようになるものです。

- [66] 睡眠不足で悩む人について、AとBが共通して原因だと指摘していることは何か。
 - 1 不規則な生活を送っていること
 - 2 深い睡眠が取れていないこと
 - 3 夜遅くまで活動していること
 - 4 睡眠時間が足りないこと

- [67] 睡眠不足を解消するために、AとBはどのようなアドバイスをしているか。
 - 1 AもBも、できるだけ生活のリズムを乱さないようにしたほうがいいと述べている。
 - 2 AもBも、寝る前の時間を有効に活用したほうがいいと述べている。
 - 3 Aは寝る前に気持ちを落ち着かせたほうがいいと述べ、Bは基本的な生活習慣を見 直したほうがいいと述べている。
 - 4 Aは寝る前の行動に気をつけたほうがいいと述べ、Bは寝るときの環境や使う物を 意識したほうがいいと述べている。



問題13 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から 一つ選びなさい。

以下は、カウンセラーに相談することについて書かれた文章である。

人からよく相談される人というのは、じっくり相手の話に耳を傾けてくれる人であるはずだ。相談者は、答をすぐに出してほしいのではなく、まずはじっくり話を聞いてほしいのだ。語りたいのだ。

相談に行って、親切にもこちらに代わって即座に答を出してくれる人がいたとして、それは助かったと素直にその回答を採用するほど、僕たちは単純素朴ではない。だいいち、本人がいくら考えてもわからない難問に対して、事情もよくわからない他人からそんなに簡単に答を出されてはたまらない。

だからといって、人に話すことが役に立たないというのではない。いや、むしろ大いに役立つのである。あんなに悩んでいたのに、いろいろ迷うばかりでどうにも答が出なかったのに、人に話してみたら案外簡単に建設的な解決策が見つかった。そんなことも珍しくない。(中略)

そうしたケースでは、悩みや迷いを話した相手が答を出してくれたわけではない。相手に事情がわかるように話して聞かせているうちに、これまでと違った視点からの回答がふと思い浮かんだのである。これまでいくら考えても思い浮かばなかったことが、別の構図のもとに突然浮かび上がってくる。迷いが吹っ切れる瞬間というのも、そのようにして訪れるのだろう。

では、そうした別の構図をもたらす新たな視点は、いったいどこからやってくるのか。 それは、語り合いの中からというしかない。聞き手がいることで、聞き手にわかるように 事情や自分の悩める思いを説明しようとする。聞き手がわかってくれないことには話が進 まないので、聞き手に理解してもらうにはどう説明するのがよいかを工夫しながら話すこ とになる。

そこで意識されるのが、聞き手の理解の枠組み、つまり聞き手がものごとを理解するのに主として用いている枠組みである。聞き手の理解の枠組みを意識しながら、事情を説明し、自分の悩める思いを説明しているうちに、自分の理解の枠組みと聞き手の理解の枠組みが交錯しつつ融合し、そこに自分ひとりで考えていたときとは違った視点がもたらされ

る。そんな感じなのではないだろうか。

その新たな視点を採用してみると、これまで経験も違った意味をもってくる。目の前の 現実の見え方も一変する。

- (注1) 建設的な:ここでは、よりよい
- (注2) 構図:ここでは、とらえ方
- (注3) 吹っ切れる:消えてなくなる
- (注4) もたらす:ここでは、生み出す
- (注5) 枠組み:ここでは、方法
- (注6) 交錯する: 交差する
- (注7) 融合する:一つになる
- [68] 筆者によると、相談者が最初に聞き手に求めることは何か。
 - 1 時間をかけて、ただ話を聞いてくれること。
 - 2 悩むような難問ではないと言ってくれること。
 - 3 話しやすい雰囲気を作ってくれること。
 - 4 話を聞いて、解決策を一緒に考えてくれること。
- [69] 筆者によると、語り合いの中で相談者はどのように話そうとするか。
 - 1 聞き手が関心を持つように、工夫しながら話す。
 - 2 聞き手が知りたいと思っていることを中心に話す。
 - 3 聞き手がわかるように、事情や悩みをできるだけ詳しく話す。
 - 4 聞き手が理解できるように、説明のしかたを考えながら話す。
- [70] 筆者の考えに合うのはどれか。
 - 1 語り合いによって、それまで気づかなかった視点が得られる。
 - 2 語り合っているうちに、聞き手の視点で考えられるようになる。
 - 3 違う経験をした人に相談すれば、現実の見え方も変わる。
 - 4 自分の視点を大切にして語ることで、悩みの解決につながる。

第三部分 聴解

問題1では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の1から4の中中から、最もよいものを一つ選んでください。

1番

- 1 ホームで忘れ物をさがす
- 2 そうじの人に忘れ物がないか聞く
- 3 じむしょで忘れ物がないかたずねる
- 4 忘れ物センターに問い合わせる

2番

- 1 会社のけんしゆうに参加する
- 2 通信教育を受ける
- 3 外国人の友達と話す
- 4 試験に申し込む

3番

- 1 $0002 \rightarrow \mathbb{R} < \rightarrow 7025$
- 2 $0002 \rightarrow \mathbb{R} < 0002 \rightarrow \mathbb{R}$
- 3 725→開〈→002
- 4 (7)2(5)→開く→(0)(2)→開く

4番

- 1 自分の部屋
- 2 ビジネスセンター
- 3 インターネットカフェ
- 4 ロビー

5番

- 1 本にラベルを付ける
- 2 本を図書館のたなに入れる
- 3 本をデータを 入力する
- 4 本を箱に入れる



問題2では、まず質問を聞いてください。そのあと、問題用紙のせんたくしを読んでください。読む時間があります。それから話を聞いて、問題用紙の1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1番

- 1 来客が増えたから
- 2 運動が足りないから
- 3 えさが足りないから
- 4 生活かんきようが変わったから

2番

- 1 おいしいおかしが食べられるから
- 2 さまざまな世代の人と知り合えるから
- 3 れいぎが学べるから
- 4 着物を着ることができるから

3番

- 2 ドレッシングの味を变えたぼうがし
- 3 入れる肉の量を増やしたぼうがいい
- 4 値段を少し安くしたほうがいい

4番

- 1 歩いて行く
- 2 パスに乗って行く
- 3 地下鉄で南駅へ行き、そこから歩く
- 4 地下鉄で南駅へ行き、そこからパスに乗る

5番

- 1 せんしんてきなゆたかさを味わえるから
- 2 のうぎょうの経驗がなくても始められるから
- 3 じちたいのしえん制度があるから
- 4 のうぎょうしどうが受けられるから

6番

- 1 作家に面白いアイディアをていあんすること
- 2 作家に読者の立場からの嫌見を伝えること
- 3 さまざまな分野の人と付き合うこと
- 4 さまざまな情報を集めること

問題3では、問題用紙に何も印刷されていません。この問題は、全体としてどんな内容かを聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1番 2番 3番

4番 5番

問題4では、問題用紙に何も印刷されていません。まず文を聞いてください。それから、それに対する返事を聞いて、1から3の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1番 2番 3番

4番 5番 6番

7番 8番 9番

10番 11番

西瓜日語

問題5では長めの話を聞きます。この問題には練習はありません。メモをとってもかまいません。

1番、2番

問題用紙に何も印刷されていません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

3番

まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

質問1:1 店長だけ

3 店長と男の店員一人

質問2:1 店長だけ

3 店長と男の店員一人

2 店貝二人だけ

4 店長と店貝二人

2 店貝二人だけ

4 店長と店貝二人